

富士川町まち・ひと・しごと創生有識者会議・第2回有識者会議 議事録

日 時：令和2年8月26日（水）15:00～

場 所：富士川町役場 1階会議室

1 開会（事務局）

2 会長あいさつ

会 長 総合戦略有識者会議は、7月の第1回会議において、委員の皆さまからたくさんのご意見をいただき、その結果をもとに事務局で修正し、パブリックコメントを1カ月間実施してきております。

本計画のまとめに向けて、皆さまのご意見を伺いたいと思いますので、ご協力をお願いします。

3 協議事項

会 長 総合戦略素案について事務局から説明をお願いします。

事務局 7月17日の前回の会議でご意見をいただきました内容を基に修正いたしましたことについて、ご説明いたします。

～前回の修正内容を説明～

会 長 この件についてご質問、ご意見をいただきます。

A 委員 前回、金融機関も定住に関する支援を行っていくということで、文言の指摘をしたところですが、ご配慮いただきありがとうございます。金融機関も移住定住に向けた支援を行っていく中で、もう少しPRを工夫して、支店だけでなく土日対応できる店舗もありますので、こういった店舗も活用しながらお客様にPRして、町とうまく連携しながら実績に結び付けられたら良いなと思っています。

B 委員 新型コロナウイルス感染症に伴い、リモートワークを多くの企業で採用され、今まで以上に地方への移住に関心が高まっています。そこで、サテライトオフィスを誘致して、移住定住につなげていく施策を進めることや、少しでも人口を維持するために、都市部に住みながら地方と交流する「関係人口」の拡大への取り組み、また、町の地域資源を活用した取り組みを充実したらどうか、これは私たちも5年前から経済産業省の補助をいただきまして「落語鯉沢」を全国に広げようという形で、落語家の師匠と一緒に「落語鯉沢」の聖地を巡ろうというツアーを3、4回開催したのですが、都会の方にも参加していただきまして、ツアーも大成功に終わり、「こんないい町があるんだ」と改めて認識していただいた次第です。リモートワーク、人口対策、地域支援は重要と考えるので、このような案を意見をもとに戦略に入れていただいたということについて

て、良いと思います。

C 委員 第1次計画をやってみて、人口の減少に対して効果的だったという反省を踏まえて、引き続き第2次に移していくということがわかる記載があるとわかりやすいと思います。第1次総合戦略の人口目標に対して、評価をしたら良かったということですよね。効果があったということを書いていただいて、引き続きこういった人口対策や「環境のまち富士川」の推進をしていきますということを示した方が良いと思うのですが、少し推敲していただきたいと思います。

事務局 第1次でこういった戦略をしたから、人口が大幅に減少しなかったということをもとめさせていただきます。

D 委員 私としてはこの案を進めていって良いと思いますが、PDCAサイクルの整備というところで、第2次戦略を進めていく中、途中で外部評価を取り入れていくのかどうかを確認させていただきたい。内容的には概ね良いと思います。

事務局 PDCAサイクルについて、中間の検証というお話ですが、次期計画につきましては、今回は令和6年度までということで、次期計画は令和7年度からとなります。検証につきましては、令和5年度中に次期計画に向けた検証をしたいと思っています。ここで検証を行わないと、令和6年度中に策定できませんので、令和5年度中の早い時期に次期計画に向けた検証を行いながら、次の計画については、令和6年度の上期には準備をしていきたいと考えております。次期計画については、人口ビジョンを修正していかなければならないと思っております。なだらかに人口減少を食い止めてはいるのですが、やはり時代で、人口が全国的に少なくなっているということもあります。10年スパンくらいで態勢をしていかないと、追いついていかないのではないかと考えています。次期計画につきましては人口ビジョンの検討をしながらということでもあります。令和5年度の夏くらいからこの人口ビジョンを考えながら令和6年度前半に有識者会議を行って、次期計画の策定を進めていきたいと考えています。

E 委員 友好都市協定を結んだ大洗町ですが、関係人口増加に向けて、どのような施策・計画があるのかお聞きしたい。私たちの事業所も茨城県に事業所があり、親近感を持っているところもあります。

事務局 基本的には相互交流で、現在行っている富士川町のイベント等に大洗町からも参加していただく、逆に大洗町で行っているあんこう祭りなどイベント等にこちらから伺い、物販や交流をしていきたいと考えております。お祭り以外でも交流をしていきたいと思いますので、皆さま方のご協力をいただきたいと思います。E委員さんの事業所は茨城県にも事業所があるということで、富士川町と大洗町の友好都市協定をきっかけに同じように交流をしていただければと思います。

F 委員 概ね計画には賛成します。小中学校では一人一台パソコンが導入されるという事で、できるだけ早くそれが活用できるように教職員にも指導していきたいと思いますし、子どもたちもそれを使って効率的に学習ができるようにこれから進めていくところです。10年後、20年後のことを考えますと、いまの子どもたちがちょうど子育て世代になりますが、その子たちが、富士川町に住みたいと思えるような学習環境を作っていくことが大事だと思っています。例えば小学校では「地域から共に学ぶ会」、中学校では「親の背中出前講座」など地域や保護者を知る活動をしているのですが、今一つ結びつきが弱いなど感じています。先日名前がついた「ゆずにゃん」や、ほかに史跡等もたくさんありますので、この町の良さを総合的な学習などでしっかり学習して、富士川町に住みたいという子供たちを育てていければと思います。

C 委員 図書館蔵書整備事業の第2次の事業効果が蔵書数 100,000 冊とありますが、最近では電子化されて、本をタブレットで読むことができるし、蔵書が増えると維持するコストもかかるので、時代の流れに合うのなら電子書籍の数を含めるなど、取り入れることが可能なら記載していただければと思います。

事務局 これからできる図書館ですので、教育委員会とも話をさせていただきます。記載等できるようでしたら今回から記載させていただこうと思います。

会 長 たくさんのご意見をありがとうございました。他にご意見等ありますか。それでは、これで質疑は打ち切りとします。総合戦略素案については、ご了解いただけましたでしょうか。

よろしければ、今回のをもって本委員会としてのまとめとさせていただきます。

今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いいたします。

事務局 今後は、会長から町長に報告をしていただきます。9月の上旬を予定しております。その後決済後、議会で説明をさせていただきますして、総合戦略が策定となります。正式な冊子ができましたら皆さま方にお渡しします。

4 閉会（副会長）

15 : 35 終了